

词语的岁时记 3月的季语

3月的别名称为弥生(yayoi), 弥生的“弥(iya)”有“终于”“越发”之意, 据说由于是草木终于长得旺盛的月就称为“yayoi”。

顺便提一下, 在3月的季语里有植物多的特征。例如: 油菜开花时的连雨天(nataneduyu)。提起梅雨众所周知, 是在夏至(geshi)前后, 大约是夏至前后各20天的雨季, 但是在关东西面的太平洋一带春天的暖度也渐渐稳定下来的3月中旬到4月初, 会连续几天不开晴(连降长雨), 把这称为春霖(syunr in), 也称为油菜开花时的连雨天。是春天淅淅沥沥地下的淫雨之意, 但是因为是在樱花盛开稍微之前, 油菜花盛开时下的雨, 所以就这样称呼。

在日本, 3月是年度末, 在4月迎来新年度。3月常称为“分别的季节”“出发旅游的季节”, 不知为什么是令人高兴的季节。草花带来的春天的芳香的同时, 愿诸位研修生・技能实习生也有美好的相逢。

ことばの歳時記 ～3月の季語～

3月の別名を弥生(やよい)と呼びますが、弥生の「弥(いや)」は「いよいよ」「ますます」という意味があり、草木がいよいよ生い茂る月ということで「やよひ」となったと言われています。

ちなみに3月の季語には植物が多いのが特徴です。例えば菜種梅雨(なたねづゆ)。梅雨といえば夏至(げし)の前後、それぞれ約20日ずつの雨期として知られていますが、関東より西の太平洋側では春のあたたかさがようやく定まってきた3月中旬から4月はじめにかけて、ぐずついた天気がつづくことがあり、これを春霖(しゅんりん)と言ったり、菜種梅雨と言ったりします。春のしとしと降る長雨の意味ですが、桜の開花より少し前の、菜の花が咲き乱れるころに降る雨なので、こう呼ばれているそうです。

日本では3月が年度末であり4月には新年度を迎えます。3月は「別れの季節」「旅立ちの季節」とよく言われますが、なぜか心が浮き立つ季節でもあります。草花が運んでくる春の香りとともに、素敵な出会いが研修生・技能実習生のみなさんにも訪れますように。